

1 施設の概要

施 設 名	日野こもれび納骨堂
所 在 地	横浜市港南区日野中央 1-13-2
管 理 規 模	3,745,70 平方メートル
主 要 施 設	自動搬送式納骨施設、合葬式納骨施設
供 用 開 始 日	平成 30 年 4 月 1 日

2 指定管理者

団 体 名	清光社・横浜植木共同事業体 代表者 株式会社清光社
所 在 地	横浜市中区山下町 1 番地
代 表 者	代表取締役 鈴木 真
指 定 期 間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

3 基本方針とその振り返り

基本方針	
事業計画書	事業報告書（実施状況・自己評価）
(1) 日野こもれび納骨堂を唯一無二の存在に ノウハウを最大限に活用し、当納骨堂の特徴であるこもれびの穏やかな明るい空間、ホテルのロビーのような落ち着いた空間にあわせた接客、自然の風や光、周辺の樹木やランドスケープと一体感を生み出す風景に合わせた植栽管理を行うことで「美しく、心安らぐ空間」を創出し、利用者様が墓参に訪れたくなる、地域の方が心を和ませるために訪れたくなる、日本で唯一の納骨堂を目指します。 (2) 墓園管理運営の専門性と実績を活かした「オール横浜」の管理運営 当団体は他市における墓園指定管理業務の実績も積んでおり、墓園運営、園地管理について専門的知見を有しております。また、第1 期目から在籍している経験豊富な職員の配置や、当団体のノウハウを活用した現地バックアップ、再委託先等含めたオール横浜体制による管理運営を実施することにより当団体の思いを地元の力で実現します。 (3) 先進な納骨施設として市民のニーズに応え、満足度の高い管理運営 当納骨堂は先進的な公の納骨施設としてモデル的役割を担っていると考えております。当団体では多くの潜在的ニーズが埋もれていると考えており、様々なサービス向上策や自主事業の展開により、横浜市民のニーズに応え、横浜市政の実現に貢献することで、満足度の高い管理運営を実施します。 (4) ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進 当団体は総合ビルメンテナンス、園芸造園の専門企業であるため、委託業者に一任する「時間計画保全」ではなく、自ら施設や園地の状態を確認、対応する「状態監視保全」を行うことが可能な数少ない企業体の構成になっています。この構成により、ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進する維持管理を実現し、貴市に貢献します。 (5) 地域社会との調和を図り、様々な地域連携策を展開 当納骨堂の第1 期目の指定管理期間においては、新型コロナウイルスの影響により、地域の方々や近隣施設とのコミュニケーションを思うように取ることができませんでした。このことを反省し、第2 期目は「自助・共助」の理念に基づき、地域の課題解決や地域貢献となる施策を積極的に実施し、地域とのネットワークを更に深め、様々な地域連携策を展開します。	年度末に記入

4 具体的な体制・実施策について

具体的な体制・実施策について	
事業計画書	事業報告書（実施状況・自己評価）
(1) 職員配置、執行体制 ア 当施設の性質上、受付業務には墓園管理についての専門知識が必要とされます。専門的な知識を持って墓園管理業務に真摯に取り組みたいという思いから、所長をはじめ、統括担当者は墓地管理士の資格を有するものを配置します。 イ 墓園指定管理業務に精通する所長を全ての窓口とするワンストップ体制を構築することで、指揮命令系統の一本化、情報共有体制の強化を図り、業務ミスの防止等、業務の効率化を実現します。 ウ 墓参期には受付・案内・納骨・交通誘導員スタッフを増員し、適切に配置することで、お待たせすることなく円滑に納骨していただく体制を構築し、継続します。 エ 設備技術者、樹木医、造園技術者といった専門家による運営のバックアップを実施します。 (2) サービス向上策 ア ユニバーサルサービスの向上 当施設は高齢の利用者様が多いと想定されることから、正しい介助技術を身に付けるべく、サービス介助士等の資格を取得いたします。ご要望があった場合は、高齢者や障がいのある方の墓参のお手伝いを行ってまいります。 イ デジタルサイネージの導入 パソコン操作に不慣れな利用者の方にも考慮し、デジタルサイネージを導入することで、随時ホームページに掲載している情報を案内してまいります。 ウ 交流掲示板の設置 周辺地域や近隣施設と連携して、地域の各イベント情報や自治会の広報誌等を掲示することで、利用者様の利便性向上を図ってまいります。 エ 外国人利用者様への対応 横浜市では外国人の居住者も多いため、英語版のリーフレット作成やホームページの英語表記など多言語対応を実施いたします。 オ 広報こもれびの定期発行 当納骨堂敷地内に設置される各植物や四季の移り変わりを掲載される広報誌を 2 か月に 1 度発行し、次回も訪れたいくなるような魅力をお伝えします。 カ 無料Wi-Fi の設置 待合時間等の利便性向上を目的とし、無料 Wi-Fi サービスを展開いたします。 キ SNS の活用 これまで運用していたホームページや掲示板の他に、SNS を活用した混雑状況や送迎バス等の情報を事前に広報することで利用者サービス向上を実現します。	

ク 設備の充実

- ・故人との時間をゆっくり過ごしていただくため、物置用のテーブルとイスを各ブースに引き続き設置します。
- ・全ての利用者様にご不便のないよう、車イス・筆談具・老眼鏡等を無料で貸し出し、ご気分が悪くなられた方のために、毛布を常備しています。また、赤ちゃん連れで給湯をご希望される方にはお湯の提供を行っています。

ケ 樹名板の設置

当納骨堂の植栽について知っていただき親しみを持っていただくため、樹名板を設置し、樹木の特徴等をご案内します。また、QR コード付き樹名板を設置することで、その場で QR コードをスマートフォンで読み取ると植物の説明を見ることができる機能を付与します。

具体的な体制・実施策について	
事業計画書	事業報告書（実施状況・自己評価）
(1) 個人情報保護に関して ア 所長を個人情報取扱責任者としたうえで個人情報の取扱担当を限定し、担当者以外は個人情報を取り扱うことができない体制を構築しております。担当は取得時、利用時、保管時、廃棄時と「個人情報保護管理マニュアル」に定められた取り扱いを厳守するとともに、マニュアルについては定期的に見直しを実施します。 イ 当納骨堂内にある全ての情報資産を特定し、「情報資産洗い出し表」にリスト化するとともに、情報資産の機密レベル、管理責任者、個人情報の有無、保管方法、廃棄方法を規定することにより、情報漏洩を防止します。 ウ 職員を採用する前に、当業務で知り得たすべての情報に対し、採用後から退職後の将来にわたって、機密を保持する契約を行っています。また、他業者に委託を行う場合は機密保持契約書を取り交わし、業務委託契約書においても守秘義務に関する条文を盛り込み、適切に業務を監督します。 エ 適切にマネジメントシステムが運用されているか、年1回の内部監査を行い、不適合が発生した場合は、所長は改善後、報告を行います。 (2) 緊急・災害時の対応事前対応策 ア 日野公園墓地と日野中央公園、当納骨堂は広域避難場所に指定されており、日野公園墓地及び日野中央公園、地域と連動した防災訓練を実施します。 イ 普通救命講習の受講を全職員に、横浜防災ライセンスリーダーの資格取得は常勤職員に、サービス介助士の資格取得は所長・副所長・事務責任者を必須とし、職員の危機対応能力を維持・向上させます。 ウ あらかじめ定められた役割に基づき、緊急時体制を敷き、利用者様の安全を確保します。また、二次災害を防止するために、建築物、設備機器、施設内の点検を迅速に行います。 エ 第1期目に使用していた危機管理マニュアルを最新の『港南区防災計画震災対策編（2022）』『横浜市防災計画（震災対策・風水害対策・都市災害対策）』『国民保護計画』『指定管理者災害対応の手引き』に準拠したものに改訂します。またマニュアルに定められた事前対策や災害時対応に基づいた教育を行い、有事の際に迅速かつ適切に対応します。 (3) 市民参加促進の考え方 ア 「横浜市地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築を促進する条例」の実現に貢献すべく、当納骨堂において植栽ボランティアによる「花植活動」を実施しています。「花植活動」を通じて、市民が訪れやすい親しみのある「日野こもれび納骨堂」を協働で作り上げることができるとともに、小さいお子様から高齢者などの異世代交流や地域住民同士のネットワーク構築を引き続き目指してまいります。 イ お墓にまつわることを知りたいという市民ニーズに対応し、「終活講座」やクラフトバンド教室」、「アロマ講座」、「アロマ講座」といったワークショップ等、連続した企画を実施しています。また、「フラワーアレンジメント講習会」、「植栽ボランティア」を実施することで、当納骨堂に訪れる機会を創出します。	

(4) 具体的なコスト削減策

- ア 適切な清掃・点検・保守・修繕を実施するとともに専門技術職員によるインスペクションを実施しています。
また、自ら施設や植栽の状態を確認し必要に応じて対応する「状態監視保全」により問題点の早期発見・早期改善をめざし、ライフサイクルコストの低減と長寿命化を推進します。
- イ ISO14001 に基づいた帳票類を活用し、電力・用力・熱量などの使用状況を分析、環境負荷低減を実現してライフサイクルコストの適正化を図ります。

(5) 利用者ニーズの取得、対応

- 幅広く利用者様からのご意見を伺い、事業所会議や運営会議、状況に応じて横浜市と協議し、対応策の継続と検討をしています。
- ア 窓口・電話
地域住民等からのご意見も広く収集します。
 - イ ホームページ
問合せコーナーを設置します。
 - ウ ご意見箱
管理事務所内にご意見箱を設置します。
 - エ ご意見ダイアル
横浜市ご意見ダイアルを掲示します。
 - オ アンケート
毎年利用者満足度調査を行います。

(6) 施設の維持管理

- 当納骨堂は故人の冥福を祈るための機能を有する施設であり、その管理には神聖かつ静謐な空間の創出が求められます。また、自動搬送式納骨施設の停止は墓参機会の喪失につながります。これらの特性や特色、特殊性を念頭においた維持管理を行います。
- ア お盆・お彼岸・年末年始の墓参時期に配慮した年間維持計画を作成し、墓参者様等が心穏やかに故人との時間を過ごすことができる空間を創出します。(別添「令和6年度日野こもれび納骨堂委託業者一覧」参照)
 - イ 安全第一をモットーに、安心して利用いただける維持管理を実施します
 - ウ 適切な清掃・点検・保守・修繕を実施するとともに専門技術職員によるインスペクションを実施します。
 - エ 当納骨堂は自然の風や光、周辺の樹木やランドスケープと一体感を生み出す風景が形成されています。この空間機能を維持するための維持管理計画を作成しています。指定管理期間の5年間だけでなく、30年後、50年後も、当納骨堂が永続的に美しさを保つことができるよう、将来を見据えた維持管理を実施します。

(7) 自主事業に関して

ア 地区センターと連携した自主事業の実施(年 1 回)

幅広い年代の方に向けて、近隣に所在する当団体指定管理施設と連携し、合同で自主事業を実施します。

イ 終活セミナー等の開催(年 2 回)

当団体のネットワークを活用し、横浜市民を対象にお墓に関するセミナーを実施します。

ウ 銘板販売の実施

文字の色付け、石板の多種類化や特注デザインでの銘板作成など、ご要望に応じた銘板の販売を行います。

エ 粉骨業務の実施

合葬式納骨施設の利用者に加えてご要望があった自動搬送式施設の利用者に向けた粉骨業務も行います。

オ 自動搬送式施設の利用者様へのご遺骨の乾燥業務の実施

他墓地からの改葬で、ご遺骨が水分を含んでいる状態での自動納骨機械の重量制限策として、利用者様からご要望が多いご遺骨の乾燥業務を行います。

カ 供花販売の実施

当納骨堂内にて供花販売を行います。また、墓参者のご要望に応じて法要供花のご注文もお受けします。

キ 地域市民と協働の自主事業（通年）

地域でサークル活動している方々の作品を館内に展示して、周辺地域や市民との連携や交流を図ってまいります。

ク 日野中央公園と連携した自主事業の開催（年1 階）

近隣する日野中央公園と連携し、合同で自主事業を実施します。親子を対象に、一緒に楽しめる講座を開催します。

ケ 地域の緑地や緑化推進の実施（適宜）

施設内に植えましたチューリップの球根を落花後、乾燥保管し秋ぐちに地域の方に無料配布いたします。

コ 植栽ボランティアと協働による魅力づくり（年2 回）

地域住民を中心とした花植ボランティアの皆様と協働で花及び緑あふれる魅力づくりを促進してまいります。

サ ローズの日

横浜市の花であるバラを毎年6 月2 日の開港記念日に来園された方に配布し、生活に花を取り入れる機会を提供します。来園された事で心のゆとりを感じて頂ける様な取り組みとします。

シ 季節のフラワーアレンジメント教室（年2 回）

クリスマスリースやお正月飾りなどこの季節ならではのフラワーアレンジメント教室を行います。作ったアレンジをそのまま供花として故人へお供えする事もできます。

ス 「Lilies of Japan」原画展（年1 回）

明治から大正にかけて、構成企業が制作した海外向けカタログ「Lilies of Japan」。日本のユリの美しさを海外に知らしめた当時の貴重な原画（もしくは写し）を期間限定で展示します。

セ 港南台中央公園、洋光台駅前公園プレイパーク（調整中）

港南台中央公園及び洋光台駅前公園 で実施しているプレイパークに参加し、子どもたちの遊び場や育ちの環境に貢献したいと考えています。

(10) 駐車場料金の設定について

墓参者の利便性を向上させるために、駐車場料金設定を下記の通り設定しています。

- ① 利用時間：午前9時から午後5時（春・秋の彼岸の土日祝日を除く）
- ② 料金設定：100 円／30 分
- ③ 減免処理について：障がい者手帳をお持ちの方又は同乗の場合、駐車料金を減免とする。

令和6年度 「日野こもれび納骨堂」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	60,155,248		60,155,248		60,155,248	横浜市より
自主事業収入	24,873,000		24,873,000		24,873,000	銘板、生花、納骨カード等販売、粉骨料金 等
雑入	2,833,000	0	2,833,000	0	2,833,000	
自動販売機手数料	180,000		180,000		180,000	自動販売機売上手数料
駐車場利用料収入	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
その他（ ）	153,000		153,000		153,000	バナー広告、その他
収入合計	87,861,248	0	87,861,248	0	87,861,248	

支出の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,180,000	0	21,180,000	0	21,180,000	
給与・賃金	17,140,000		17,140,000		17,140,000	
社会保険料	3,560,000		3,560,000		3,560,000	
通勤手当	480,000		480,000		480,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	3,999,000	0	3,999,000	0	3,999,000	
旅費	43,000		43,000		43,000	
消耗品費	1,290,000		1,290,000		1,290,000	清掃用品、事務用品 等
印刷製本費	235,000		235,000		235,000	墓園リーフレット、複合機印刷料金 等
通信費	942,000		942,000		942,000	
使用料及び賃借料	413,000	0	413,000	0	413,000	
横浜市への支払分	413,000		413,000		413,000	自動販売機、供花スペース Wi-Fi設置 等
その他	0		0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	99,000		99,000		99,000	
職員等研修費	155,000		155,000		155,000	墓地管理士受講料、外部講師委託料
振込手数料	38,000		38,000		38,000	銀行振込手数料 等
リース料	434,000		434,000		434,000	AED、コピー機、デジタルサイネージ 等
手数料	150,000		150,000		150,000	両替手数料、口座残高証明書発行手数料 等
地域協力費	0		0		0	
管理費	27,479,000	0	27,479,000	0	27,479,000	
光熱水費	4,857,000	0	4,857,000	0	4,857,000	
電気料金	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
ガス料金	1,070,000		1,070,000		1,070,000	
水道料金	187,000		187,000		187,000	
清掃費	690,000		690,000		690,000	排水設備清掃む
修繕費	804,000		804,000		804,000	
機械警備費	435,000		435,000		435,000	機械警備委託費
設備保全費	20,693,000	0	20,693,000	0	20,693,000	
空調衛生設備保守	1,320,000		1,320,000		1,320,000	衛生・空調設備点検、給水設備点検
消防設備保守	109,000		109,000		109,000	消防設備点検
電気設備保守	419,000		419,000		419,000	電気設備点検
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	436,000		436,000		436,000	駐車場保守
自動ドア点検	1,242,000		1,242,000		1,242,000	入り口自動ドア、納骨口自動ドア点検
植栽管理	9,473,000		9,473,000		9,473,000	植栽管理、供花交換業務
自動搬送機械管理	6,026,000		6,026,000		6,026,000	夜間作業費含む
その他保全費	1,668,000		1,668,000		1,668,000	誘導警備及び廃棄物処理
共益費	0		0		0	
公租公課	1,986,000	0	1,986,000	0	1,986,000	
事業所税	1,966,000		1,966,000		1,966,000	
消費税	0		0		0	
印紙税	20,000		20,000		20,000	契約印紙
その他（ ）	0		0		0	
事務経費	12,000,000	0	12,000,000	0	12,000,000	
本部分（計算根拠を説明欄に記載）	12,000,000		12,000,000		12,000,000	本社機構に係る事務経費
事業費	21,217,248	0	21,217,248	0	21,217,248	
自主事業費	21,217,248		21,217,248		21,217,248	銘板、粉骨に係る費用、マイクロバス運行 等
支出合計	87,861,248	0	87,861,248	0	87,861,248	
差引（入-出）	0	0	0	0	0	